



# やない



この広報誌の発行  
には共同募金が  
活用されています

# 市社協だより

## みんな仲良く暮らせるまち



●ブックスタート（1歳6ヵ月児健康診査の時に絵本のプレゼント）

- P 2 平成30年度予算・活動計画
- P 3 平成29年度事業・決算報告
- P 4 会費・寄付金の使途について
- P 5 地区社協ニュース（伊陸地区）
- P 6 新規の地域見守り活動協力事業者紹介、有料在宅福祉サービス会員募集
- P 7 ファミサポ会員募集、平郡東ふれあい見守り協力隊設立
- P 8 お礼とお知らせ・あとがき

# No. 44

2018年6月発行

# 柳井市社会福祉協議会はこのような活動をしています

**基本方針：** 住民の支え合う体制づくりや専門職等との連携・協働による問題解決に向けて、誰もが安心して住み慣れた地域で暮らすことができるよう地域に根ざした福祉のまちづくりに取り組みます。

### ★生活の総合的な支援★

- ・心配ごと相談所の開設
- ・福祉無料法律相談の実施
- ・有料在宅福祉サービス事業の実施
- ・地域福祉権利擁護事業の実施
- ・成年後見事業の実施
- ・各種資金貸付事業の実施
- ・福祉用具及び福祉車両の貸出
- ・手話通訳者設置事業の実施

### ★地域福祉の推進★

- ・地域福祉計画・地域福祉活動計画第Ⅲ期の推進
- ・地区社会福祉協議会の活動支援
- ・福祉員活動の推進
- ・ふれあいいきいきサロンの推進
- ・小地域福祉活動強化事業の実施
- ・老人給食サービス事業の実施
- ・生活支援体制整備事業の実施
- ・見守りネットワーク基盤の強化事業

### ★ボランティア活動の推進★

- ・ボランティアセンターの管理運営
- ・入門講座等の開催
- ・ボランティアまつりの開催
- ・災害ボランティアセンター運営マニュアルの策定

### ★子育て支援★

- ・やないファミリー・サポート・センター事業の実施

### ★介護保険事業等の推進★

- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業、介護予防・総合事業
- ・ほっとサービス事業
- ・障害福祉サービス事業
- ・柳井市平郡デイサービスセンター受託経営事業

### ★その他★

- ・共同募金配分金事業
- ・柳井市「福祉の市」開催事業への協力など

## 平成30年度 社会福祉事業会計予算総額 153,698,000 円

収入	単位：千円	支出（事業別）	単位：千円
会費収入	4,487	柳井市社会福祉協議会の運営のために	45,957
寄附金収入	1,000	心配ごと相談所運営のために	44
経常経費補助金収入	41,579	有料在宅福祉サービス事業の運営のために	421
受託金収入	40,708	地域福祉権利擁護事業のために	850
貸付事業収入	3,747	歳末たすけあい運動のために（歳末たすけあい募金）	2,875
事業収入	932	地域福祉活動事業のために（共同募金）	6,206
負担金収入	100	各種資金の貸付のために	9,762
介護保険事業収入	45,313	ボランティアセンターの運営のために	934
障害福祉サービス等事業収入	4,085	地域福祉活動の支援のために	2,211
老人福祉事業収入	895	居宅介護等事業のために	42,586
受取利息配当金収入	93	柳井市平郡デイサービスセンター受託経営事業のために	28,290
長期運営資金借入金収入	5,000	各地区老人給食サービスの運営のために	4,967
事業区分間繰入金収入	702	やないファミリー・サポート・センター運営のために	4,419
拠点区分間繰入金収入	2,442	その他事業のために	4,176
サービス区分間繰入金収入	2,055		
その他の収入	560		
<b>合 計</b>	<b>153,698</b>	<b>合 計</b>	<b>153,698</b>

## 平成30年度 公益事業会計予算総額 9,938,000 円

単位：千円

柳井市総合福祉センター設置運営のために	9,057
成年後見事業のために	881
<b>合 計</b>	<b>9,938</b>

平成29年度

柳井市社会福祉協議会事業

決算報告



事業報告

人口減少や少子高齢化の急速な進行など社会状況が大きく変化する中、家族機能の低下、地域のつながりの希薄化が進み、様々な福祉課題・生活課題が発生しています。

このような中、本会では最終年度となった柳井市地域福祉計画・柳井市地域福祉活動計画第II期の目標達成のため地区社会福祉協議会をはじめ関係機関との連携・協働により地域福祉を推進いたしました。

特に、生活課題を抱えた高齢者や障がい者等が住み慣れた地域で安心してくらししていくため生活支援体制整備事業を積極的に推進し、地域で助け合い支え合う体制を拡充いたしました。

また、生活困窮者を含め高齢者や障がい者等の日常生活を支えるため家族や関係機関から相談を受け、資金の貸付や地域福祉権利擁護事業をはじめとする個別の相談支援を行いました。

一方、社会福祉法人制度改革が本格施行され本会の体制整備と基盤強化に努めました。

介護保険事業や障害福祉サービス事業、介護保険事業外のサービス等については、適正なサービスの提供と利用者のニーズに対応できるよう各事業の充実に努めました。

平成29年度柳井市社会福祉協議会事業並びに決算報告について、去る5月17日の理事会、6月1日の評議員会において承認されましたので、ご報告します。

社会福祉事業会計

(単位：円)

内 容	決 算 額
柳井市社会福祉協議会の運営のために	64,430,455
心配ごと相談所運営のために	43,150
有料在宅福祉サービス事業運営のために	421,477
地域福祉権利擁護事業のために	841,010
歳末たすけあい運動のために(歳末たすけあい募金)	2,525,107
地域福祉活動事業のために(共同募金)	4,828,870
各種資金の貸付のために	8,825,768
ボランティアセンターの運営のために	882,591
地域福祉活動の支援のために	1,738,331
居宅介護等事業のために	46,530,323
柳井市平郡デイサービスセンター受託経営事業のために	27,390,602
各地区老人給食サービスの運営のために	4,780,725
やないファミリー・サポート・センター事業のために	4,442,581
その他事業のために	4,098,000
合 計	171,778,990

(収 入)

(単位：円)

会費収入	4,143,200
寄附金収入	820,438
経常経費補助金収入	39,431,481
受託金収入	38,857,322
貸付事業収入	3,043,000
事業収入	966,710
負担金収入	99,795
介護保険事業収入	45,029,079
老人福祉事業収入	878,750
障害福祉サービス等事業収入	4,074,180
受取利息配当金収入	45,989
その他の収入	689,536
事業区分間繰入金収入	637,000
長期運営資金借入金収入	5,000,000
施設整備等補助金収入	4,285,000
設備資金借入金収入	11,100,000
拠点区分間繰入金収入	2,410,014
サービス区分間繰入金収入	2,207,657
前期末支払資金残高	58,249,669
合 計	221,968,820

(支 出)

(単位：円)

人件費支出	106,485,843
事業費支出	17,388,682
事務費支出	10,766,959
貸付事業支出	2,753,000
助成金支出	3,752,045
負担金支出	1,037,780
固定資産取得支出	19,262,590
ファイナンス・リース債務の返済支出	714,420
長期運営資金借入金元金償還支出	5,000,000
拠点区分間繰入金支出	2,410,014
サービス区分間繰入金支出	2,207,657
合 計	171,778,990

※収入合計(221,968,820円)から支出合計(171,778,990円)を差し引いた当期末支払資金残高50,189,830円は平成30年度に繰り越しさせていただきました。



(単位：円)

公益事業会計

内 容	決 算 額
柳井市総合福祉センターの設置運営のために	9,021,032
成年後見事業のために	870,107
合 計	9,891,139

(収 入)

(単位：円)

分担金収入	370,200
経常経費補助金収入	7,632,399
事業収入	1,360,560
負担金収入	480,000
受取利息配当金収入	135
その他の収入	2,030
前期末支払資金残高	11,317,118
合 計	21,162,442

(支 出)

(単位：円)

事業費支出	100,734
事務費支出	8,527,337
固定資産取得支出	156,600
事業区分間繰入金支出	637,000
積立資産支出	469,468
合 計	9,891,139

※収入合計(21,162,442円)から支出合計(9,891,139円)を差し引いた当期末支払資金残高11,271,303円は平成30年度に繰り越しさせていただきました。



# 市社協会費・寄付金はこのように使われます

社会福祉法人 柳井市社会福祉協議会は、地域福祉を推進するという目的により日常生活の総合的支援や在宅福祉サービス等を行っています。こうした事業は、会員の皆様から寄せられる会費や寄付金、行政からの補助金・委託金などにより賄なわれています。皆さまが住み慣れた地域で安心して豊かに暮らし続けることのできるまちづくりを推進するために会費や寄付金は貴重な財源となっています。今年も市社協会費・寄付金にご理解とご協力をお願いいたします。

## 平成30年度の予定

会費見込額 (単位：千円)

一般会費	4,162
団体会費	44
特別会費	200
施設利用会費	32
<b>合計</b>	<b>4,438</b>

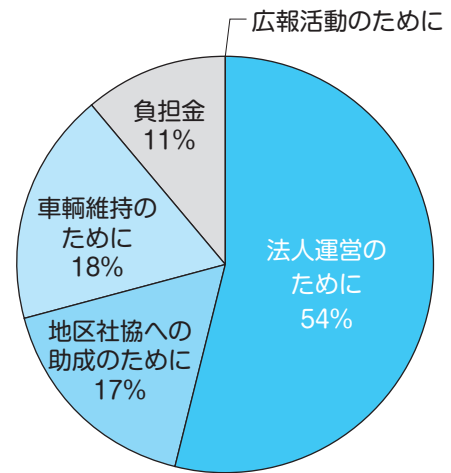
寄付見込額 (単位：千円)

香典・玉串料返し	300
一般寄付	700
<b>合計</b>	<b>1,000</b>

## ☆市社会福祉協議会では会費・寄付金を財源にこのような事業を行います。

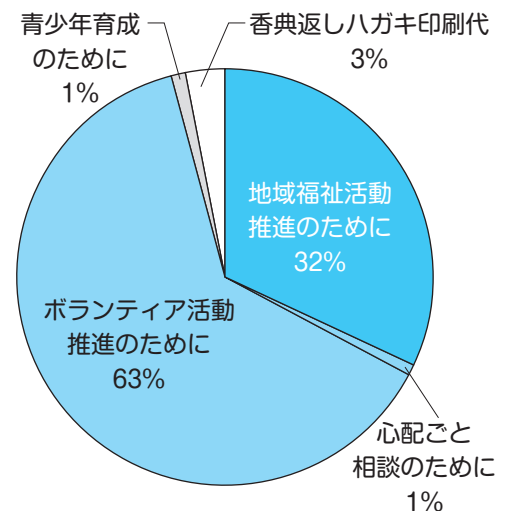
会費支出 (単位：千円)

広報活動のために	10
法人運営のために	2,407
理事会、評議員会、部会開催	722
研修費・旅費	75
事務費	1,610
地区社協への助成のために	733
車輛維持のために	790
負担金	498
<b>合計</b>	<b>4,438</b>



寄付金支出 (単位：千円)

地域福祉活動推進のために	323
地区社協への助成のために	220
福祉員活動推進のために	103
心配ごと相談のために	12
ボランティア活動推進のために	633
ボランティア活動推進事業	633
青少年育成のために	9
香典返しハガキ印刷代	23
<b>合計</b>	<b>1,000</b>





## 地区社協ニュース No.15

# 安心・安全・元気な地域づくりは ふれあい・知りあい・つながりあいから

伊陸地区社会福祉協議会

会長 中原 直巳

### 伊陸夢プランの策定と地区社協

「伊陸に居てよかったね。」「伊陸に移り住みたいね。」という声  
が飛び交うような、そんな素敵な地域づくりの推進に向けて伊陸  
夢プランが策定されました。

そうした新しい地域づくりにおいて、地区社協に求められる  
ものも多く、地域の実状や住民のニーズにマッチした取組みの改  
善や新たな魅力ある事業の展開が期待されるのでしょうか。ただ、  
どのような事業を考えて取組みを進めても、その効果をあげるた  
めには、地域がつながる仕組みを整え、つながりあうことの良さ  
をしっかりと体感できる活動内容であることが大切です。本社協  
は、これまでどおり、皆の思いをつなぐことのできる事業の充実  
を目指した取組みを進めていきます。



### 青年・壮年・老年で協働

地域行事への参加者を増やすためには、参加したくなるような行  
事づくりをすることです。そのためには、参加から参画できる行事  
へと見直し、若者からお年寄りまで多くの世代の者が集って交わり、  
知恵や思いを出し合って計画する「協働」がキーワードになります。

敬老会事業にも、小学生や中学生の意見を取り入れて少しずつで  
すが毎年工夫を加えています。青・壮・老の協働で創り出すことによ  
って、内容が豊かになっていることは勿論、敬老者・ボランティア  
の参加意欲や活動がひと味違ってきているような手応えも感じて  
います。



### AED 講習会

できるだけ多く繰り返して実施しようと考えて開催しているの  
が、「AED」の活用体験です。何回も、また、多くの人々が体験  
して身に付け、使用の自信をもつことが、とっさの救命に役立つ  
こととなります。1・2回の受講ではなかなかそうした技術も自  
信もつきにくいものなので、継続して実施できるように考えてい  
ます。また、こうした講習会等の集まりは、日々の健康や工夫を  
話し合ったり、悩み相談の場にもなったりして、地域住民のつな  
がりづくりにもなっています。



## 柳井市地域見守り活動 協力事業者が増えました

高齢者や障がい者などが住み慣れた地域で安心して暮らせるように地域の見守り活動の協力を  
する事業者アイザワ証券(株)柳井支店（柳井市南町三丁目 6-7）が新たに加わり、4月18日  
現在で50事業者になりました。

協定を結んだ事業者は、日常の業務を行う中で高  
齢者や障がい者などを見守り、異変を察知した場  
合は速やかに市役所や市社協へ連絡することになっ  
ています。

（左から：市健康福祉部長、アイザワ証券(株)柳井支店長、市社協会長）



## 有料在宅福祉サービス事業の 協力会員を募集しています

**Q.** 在宅福祉サービスとは  
どんなサービスですか？

**A.** 日常生活の中で手助けを必要とされ  
ている高齢者や障がい者などが家事を中心  
とした日常生活にお困りのとき、その負担を少  
しでも軽くするために福祉に理解をもった地域  
の人々《協力会員》が訪問し、お手伝いをする  
ものです。これは「共に支え合いえがおで暮ら  
せる 福祉のまちづくり」を目的としたものです。



### あなたの時間を、少しだけボランティアに使いませんか？

自分の時間を楽しむことは充実した生活に必要ですが、1週間に1回  
(2時間程度)ボランティア活動をしてみませんか。  
活動の内容は、掃除や買い物など日常的なものです。地域で支え合う  
まちづくりの実践として、ご協力ください。

《お問い合わせ先》柳井市社会福祉協議会 TEL 22-3800

# やないファミリー・サポート・センター **会 員 募 集**

## ファミリー・サポートとは？

育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員となり、ファミリー・サポート・センターのアドバイザーが仲介して、会員同士が支え合います。

### 会員になるためには

- 柳井市・平生町・田布施町に在住の方
- 入会登録が必要です（無料）



### 会員の種類

- ① 提供会員・・・自宅で子どもを預かれる方
- ② 依頼会員・・・0歳から小学6年生までの子どもを持つ家族

### 援助の内容

- 保育施設や児童クラブへの送迎
- 放課後児童クラブ終了後の預かり
- 子どもの習い事への送迎 など

### 利用料金

- 基本料金・・・1時間あたり600円  
(夜間・早朝・土・日・祝日・・・1時間あたり700円)

- 子育てのお手伝いをしてみようかな？（提供会員）
- 地域の方に協力をお願いしてみようかな？（依頼会員）
- ファミリー・サポート・センターへお気軽にご相談ください

### 問い合わせ先

〒742-0031  
柳井市南町三丁目9番2号  
柳井市総合福祉センター2階

やないファミリー・サポート・センター  
TEL：23-0668



開所時間：月～金曜日  
午前8時30分～午後5時15分  
土・日・祝日は休み

## 平郡東ふれあい見守り協力隊設立

「一人一役、皆が主役」をスローガンに平郡東ふれあい見守り協力隊が平成30年5月22日に設立されました。市社協が進めている生活支援体制整備事業の一環で組織が立ち上がるのは市内4地区目となります。

特に、平郡東地区では急速な人口減少、高齢化の進行、空き家の増大など地域状況が目まぐるしく変化しています。このような中、高齢者等の日常生活の見守り活動は自治会長、福祉員、ボランティア婦人部が実施し、ごみ出しや買い物、軽作業などの困りごとに対して、生活支援サポーターがお手伝いするものです。今後、地域の助け合い支え合い活動が一層充実し、住民の皆様が安心して元気に暮らしていけるよう期待しています。

市社協では、生活支援体制の整備を市内13か所で進めています。地域で支え合える支援体制を整備するため、中心となって活動する生活支援コーディネーターと話し合いの場である協議体を設置していくものです。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。





# お礼とお知らせ

皆さまよりあたたかい善意をお寄せいただきました。ここに厚くお礼申し上げます。

平成30年3月1日～平成30年5月末日（順不同・敬称略）

## 香典返し・玉串料返しの部

玉中 和美（御尊父 近藤 俊雄 様）〔柳井〕  
 南 茂之（御母堂 南 道子 様）〔阿月〕  
 岡本 勝（御母堂 岡本ミチ子 様）〔柳井〕  
 中本 昭臣（御母堂 中本アイコ 様）〔柳井〕

## 特別会費（1口：3,000円）

羽仁保育園 3口 社会福祉法人 文殊会 2口  
 沢 智教 1口 山本 郁枝 1口  
 中村 茂夫 1口 林 幹男 1口

## 一般寄付の部

椿の会 25,000円  
 松村 滋子 200,000円  
 山口県東部ヤクルト販売株式会社 63,000円  
 滝の市（大畠地区の青空市場） 120,000円  
 匿名 1,750円  
 匿名 1,000円

## ボランティアサマースクール2018

### 参加者募集中♪

市内の小学4年生から6年生を対象に、ボランティア活動への関心を深めるためのサマースクールです。詳しくは学校を通じて配布するチラシをご覧ください。お申し込みください。

- 8月1日（水）フラワーランドでお手伝いしよう
- 8月3日（金）廃油で石けんを作ろう！
- 8月6日（月）お年寄りの気持ちを理解しよう

## 職員紹介 やないファミリー・サポート・センター



アドバイザーの亀石稚枝子です。（写真右）“ファミサポ”の愛称で親しまれ、このセンターが発足して15年経ちました。お子様の健やかな成長を願い、微力ながらお手伝いさせていただいております。どんな事でもお気軽にご相談ください。誠意をもって対応させていただきます。

はじめまして。4月からサブアドバイザーとして勤務している香川園江です。（写真左）保育士として現場での経験はありますが、ファミリー・サポート・センターの仕事は初めてのことばかりで、毎日が勉強です。“ファミサポ”が皆様の子育てのお役に立てるよう、一生懸命お手伝いさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。

## あとかぎ

現在の社会は子供からお年寄り、体の不自由な方そうでない方、性別や人種、国籍などがそれぞれ違った人で構成されています。このような社会において、地域の見守りや災害や不慮の事故が発生した時はその地域に住む住民による助け合いで対応すると言われてしています。そのためには日頃から住民同士が仲良く暮らすことが必要です。色々な違いはありますが、違いを認め合いそれを乗り越え、みんなが仲良く暮らせる社会を築くことが大切ではないでしょうか。（藤沢宏司）

## 編集・発行

### 社会福祉法人 柳井市社会福祉協議会

〒742-0031 柳井市南町三丁目9番2号  
 柳井市総合福祉センター内  
 TEL (0820)22-3800 FAX (0820)23-1107  
 HP : <http://yanaicityswc.wordpress.com>  
 Mail : [yanai-syakyo@themis.ocn.ne.jp](mailto:yanai-syakyo@themis.ocn.ne.jp)



誠実  
 真心 融和

社会福祉法人 恒和会  
 〒742-1352 柳井市伊保庄字近長浜 1-4  
 TEL 0820-27-6001 FAX 0820-27-0800  
<http://www.yuwaen.net/>



千寿会の基本理念  
 敬愛・奉仕・誠実

特別養護老人ホーム大畠苑  
 大畠デイサービスセンター

社会福祉法人 千 寿 会  
 お問い合わせ/代表電話(0820)45-3838

「和やかな笑顔」「優しい言葉」で  
 心やすらぐ日暮らしを提供します



社会福祉法人 最 勝 会  
 お問い合わせ/代表電話 (0820) 28-5015

## 社会福祉法人 松 風 会

特別養護老人ホーム 松風苑  
 デイサービスセンター 松風苑  
 松風苑居宅介護支援事業所

お問い合わせ/代表電話(0820)23-6363